

CR627S

取扱説明書

この度はダイヤモンドアンテナをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずお読みください。

【免責事項について】

地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■表示マークについて

お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者および周囲の人々が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者および周囲の人々が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	これを無視して誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

!**危険**

- 雨の日や風の強い日などの悪天候でのアンテナ設置工事は危険ですのでおやめください。
- 送信中はアンテナに触れないでください。感電や火傷を負う場合があり、大変危険です。
- 運用中に雷が鳴り出した場合、直ちに運用を中止し、無線機から同軸ケーブルを外してください。もし間に合わなかった際は、アンテナやケーブルには手を触れないでください。落雷により感電し、重症を負ったり死亡する恐れがあります。

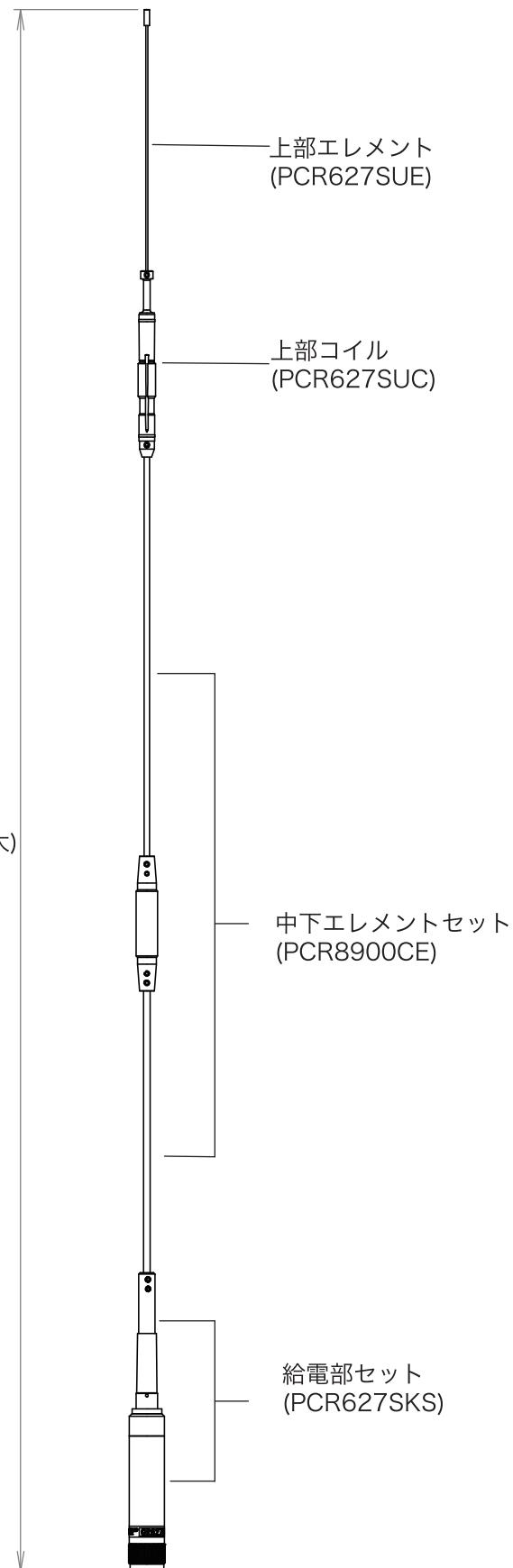
!**警告**

- 高所作業中、アンテナや工具などを落下させないよう十分ご注意ください。予め組み立てられる部品は、地上で組立を行ってください。
- アンテナは人に触れるような場所や、通行の妨げにならないような場所に設置してください。
- 屋根の上やタワーなど高所で作業する際は、安全帯を使用して滑落防止を十分に行ってください。複数の人で安全を確認しながら作業を行うことをおすすめします。

!**注意**

- アンテナは必ず調整を行ってからご使用下さい。
- アンテナは出来るだけ障害物の少ない場所に設置してください。障害物により性能が発揮されない場合があります。
- 運用中にSWRが高くなかった場合、直ちに運用を中止し、アンテナの点検を行ってください。SWRが高い状態のまま送信すると無線機が故障する恐れがあります。
- 送信電力は本説明書に記載してある範囲内でご使用ください。特に FT8 などのデータ通信では、アンテナに大きい負荷が掛かるため、オーバーパワーでは絶対に使用しないでください。アンテナが故障する恐れがあります。

● 全体図および部品名称



● 製品の特長

- 上部コイルに短縮コイルとCロードを直列に組み込み、50MHz帯のエレメントをフルサイズに近付けることにより高効率で広帯域設計となっています。
- 上部コイルの効果により、他のバンドに影響を与えることなく 50MHz の周波調整が容易となりました。

● 設置方法

CR627Sは車載専用で 50MHz 帯はアースが必要です。ベランダなど条件の異なる場所に設置した場合やアース処理が不十分だと、SWRが下がらないことがありますのでご注意ください。

基台のネジを車体に食い込ませるなどして、アースの取れたトランクリッドやルーフサイドなどへ取付けるか、マグネットアースシート(MAT50)をお使いください。

車両での半固定運用などに限り、マグネット基台とMAT50を併用した運用が可能です。ただし走行される際は、マグネット基台の使用はおやめください。走行中外れるなどして事故の原因となります。

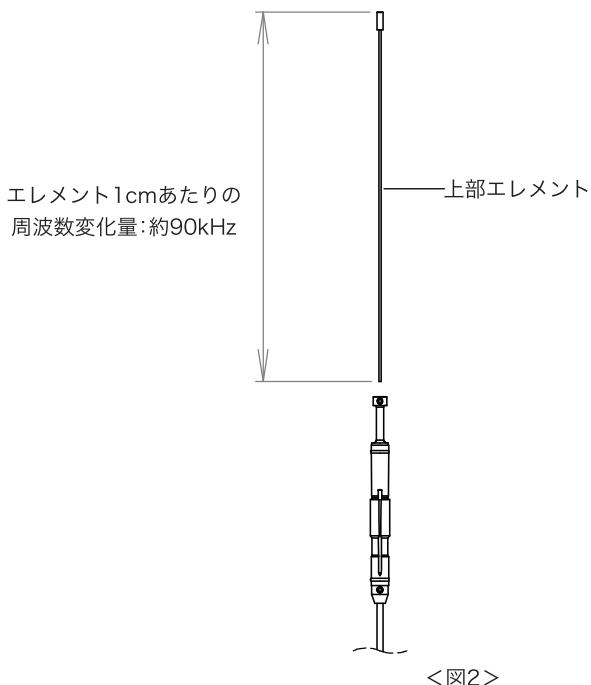
● 調整方法

共振点(SWRが一番下がる周波数)の調整は、上部エレメントの出し入れで変化します。伸ばすと共振周波数は低くなり、縮めると共振周波数は高くなります。

なお出荷時には 50.5MHz 付近に共振点を調整してありますので 51MHz 以上に調整される場合には上部エレメントをカットしてください。

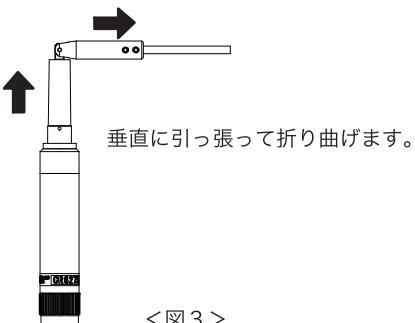
カットされる際は、金ノコやグラインダー、ワイヤーカッターなどを使用して切断します。エレメントの下側(先端のキャップが付いている方とは逆側)を切断してください。切断する際、くれぐれも怪我にはご注意ください。

なお、CR627Sの 144/430MHz 帯は無調整でご使用いただけます。



● 回転ホイップについて

倒すときはアンテナを引き上げて折り曲げます。



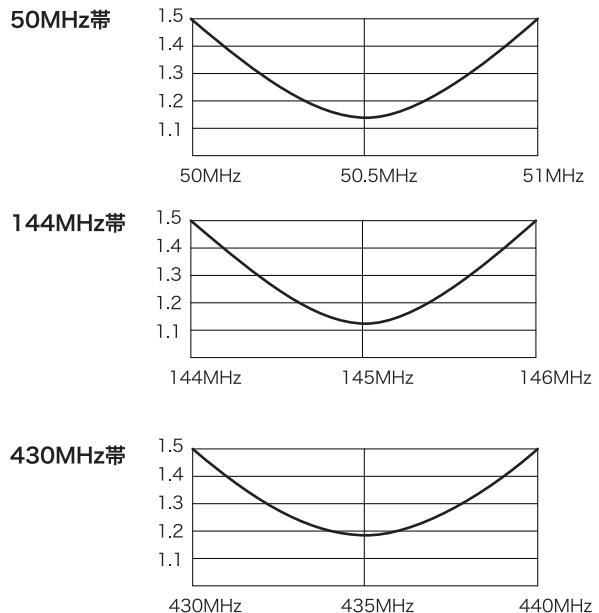
△ 注意

- 倒したアンテナは自由に回転しますので、倒したままでの走行はおやめください。事故の原因になる場合があります。
- アンテナを倒したときに、アンテナの先端が車体の外に出る場合には倒すのをやめ、アンテナを取り外してください。事故の原因になる場合があります。

● 仕様

周 波 数	50~52.5MHz/144MHz帯/430MHz 帯 ※50MHz帯はトップエレメントをカットして周波数調整します。
耐 入 力	60W(FM) ※FT8等のデジタルモードは10W以下
インピーダンス	50Ω
V S W R	1.5以下
質 量	約500g
全 長	1.4m(最大)
接 栓	M形
形 式	1/4λ(50MHz)、1/2λ ノンラジアル(144MHz)、 5/8λ 2(430MHz) ノンラジアル 50MHz帯はアースが必要です。
空 中 線 型 式	単一型

● VSWR表



新デジタルモードFT8等での運用時における注意点

新デジタルモードFT8等で連続した送信が想定される場合は、アンテナや周辺機器に大きな負荷(ダメージ)を与える可能性がありますので、耐入力に関しては、**SSB (PEP) 1/5以下の送信電力**でご使用ください。PSK31やRTTYなどのデータ通信も含みます。

- お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもと生産されていますが、万が一運搬中の事故などによる破損がありましたら、お近くの販売店へお申し付けください。
- 本アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承下さい。

2024年6月 初版発行

©2024第一電波工業株式会社
Printed in Japan

第一電波工業株式会社

〒350-0022 埼玉県川越市小中居445-1

製品についてのお問い合わせ

技術的なお問い合わせ

TEL.049-230-1220 (代)
TEL.049-230-3760

FAX.049-230-1223
FAX.049-235-8041



ホームページ <https://www.diamond-ant.co.jp/>